

# ヘルスケア産業部会 セミナー

これからの時代に求められる  
ヘルスケア産業に迫る

令和元年 **11月21日** (木)

14:30~17:15 (17:30~交流会あり)

 mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオ  
鹿児島市名山町9-15

# Healthcare

## 講演

◆ 14:30~

・講師 **伊藤 一彦 氏**

BCC株式会社 代表取締役社長  
大阪市立大学 客員教授、中小企業診断士

・演題 **ヘルスケアビジネス最前線**

~全国2万7千人を超える「レクリエーション介護士」誕生秘話と事業化の実例~

定員: **40**名程度

参加費用: **無料**

(交流会は有料)

会員でない方も参加可

## 対象者

- 1 「鹿児島市新産業創出研究会 ヘルスケア産業部会」の会員
- 2 その他、ヘルスケアサービス・製品の創出に意欲のある企業・団体、関係団体

会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、お車でお越しの方はお近くのコインパーキングをご利用ください。

## 「ヘルスケア産業部会」について

ヘルスケア分野は、超高齢社会の到来や健康・医療ニーズの多様化を背景に、公的保険内サービスの充実に加えて、健康増進・生活習慣病予防サービスなどの多様な公的保険外サービスへの期待も高まっており、ヘルスケア産業（公的保険を支える公的保険外サービスの産業群）の市場規模は、2016年は約25兆円、2025年には約33兆円になると推計されるなど、市場や雇用の創出が見込まれる分野と位置づけられています。

このような背景に鑑み、鹿児島市では、健康寿命の延伸や地域包括ケアシステムの構築に資する新たなヘルスケアサービス・製品など、ヘルスケア産業の創出促進に取り組むため、地域の民間事業者等が連携して新規事業開発に取り組む基盤として、「鹿児島市新産業創出研究会 ヘルスケア産業部会」(注1)を運営し、会員が取り組む新規事業開発を支援しています。

## スケジュール(予定)

14:30	開会
(途中休憩あり)	<b>セミナー</b> ・講師 <b>伊藤 一彦 氏</b> BCC株式会社 代表取締役社長、大阪市立大学 客員教授、中小企業診断士  ・演題 <b>ヘルスケアビジネス最前線</b> <b>～全国2万7千人を超える「レクリエーション介護士」誕生秘話と事業化の実例～</b>  ・内容 ヘルスケア産業は国・自治体が育成に注力する産業分野であり、市場参入も増加しています。一方で、着実に事業を成長させるためには様々な課題が存在します。同社の提供しているヘルスケア事業については、全国2万7千人を超える「レクリエーション介護士」を中心に、介護施設と民間企業をつなぐネットワークを構築することで、新たなビジネスを展開しています。今回は具体的な実例をもとに、ヘルスケアビジネスを創出するためのポイントを学びます。
17:15	閉会
17:30	交流会(同会場内で90分程度(参加希望者は1,000円を負担))

## 講師プロフィール



### 伊藤 一彦 氏

1998年、日本電気株式会社(NEC)入社。2002年、営業創造株式会社(現:BCC株式会社)設立。IT営業アウトソーシング企業として、大手IT企業からも高い信頼を得る。2012年、スマイル・プラス社をグループに迎え、ヘルスケア事業に参入。2014年、新資格「レクリエーション介護士」を誕生させる。2016年、グループ3社を統合しBCC株式会社を設立。2018年、大阪市立大学の客員教授に就任、ヘルスケア分野の産学連携に取り組む。

## 問い合わせ・申込先

鹿児島市ホームページに掲載している「参加申込書」にて**11月11日(月)17時まで**に、以下にメールまたはFAXでお申込いただくか、参加申込フォーム(<https://forms.gle/J8oXseE6uSPxfgf7>)にてお申込ください。

「鹿児島市新産業創出支援業務」運営事務局(株九州経済研究所 企画戦略部内)(注2) 担当:鎌田・西村

e-mail:kikaku@ker.co.jp TEL:099-248-8691

鹿児島市ホームページ▶

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/shinsangyobukai.html>



参加申込フォーム▶  
(Googleフォーム)



注1)「鹿児島市新産業創出研究会 ヘルスケア産業部会」は、経済産業省が設置を促進している「地域版次世代ヘルスケア産業協議会」として位置づけています。

注2)本セミナーは、「鹿児島市新産業創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた株式会社九州経済研究所が運営しています。